

	氏名	担当科目	経歴	メッセージ
グループ	飯吉 高	管楽 弦楽	ジャズピアニストの実父飯吉馨（いいよし かおる）に音楽の手ほどきを受け、その後3歳よりピアノを始める。山口理枝、尾高遵子、大崎かおるの各女史に師事。 14歳よりトランペットを学ぶ。祖堅方正氏（元NHK交響楽団首席）に師事。その他ピエール・ティボー、モーリス・アンドレ、フリッツ・ヴェゼニックの各氏らにもレッスンを受ける。 桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。 桐朋学園ではトランペット、ピアノの他、指揮を岡部守弘、尾高忠明の各氏に、作曲基礎を三善晃氏に、コントラバスを小野崎充氏にそれぞれ師事。 桐朋学園卒業後は、フリーランスのトランペット奏者として在京の各オーケストラで活動。第三回ヤマハ金管新人演奏会出演。 1986年より「アンサンブル・プリランテ」を主宰し、指揮と演奏で、全国各地の学校を中心に千回以上のコンサートを開く。 高校時代より作曲、編曲家としても活動。数々の分野での作品多数。 現在、指揮、作・編曲、トランペット、ポピュラーピアノなど、名実ともにマルチプレイヤーとして、ジャンルを問わず幅広く活動している。	音楽が大好きな皆さん、合奏によって更に音楽の素晴らしさを体験していきましょう。 ただ合わせるだけではなく、お互いが役割を理解して作り上げていくサウンドは、想像を超える魅力があります。 良い演奏、良いアンサンブルのために、具体的にわかりやすく、そしてなにより楽しく一緒に学んでいきたいと思っています！
個人 グループ	前田 美由紀	個人： ピアノ グループ： ピアノデュオ 室内楽	東京藝術大学附属高校を経て東京藝術大学及び同大学院修士課程修了。クロイツァー賞受賞。在学中にNHK-FM「午後のリサイタル」に出演。主に東京文化会館にて定期的にリサイタルを開催。 14歳にて国内及び西ドイツでシュトゥットガルト青少年オーケストラとハイドンピアノ協奏曲をソリストで共演。東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー、ウィーン・モーツァルト・オーケストラ等と多くの協奏曲を共演。 また室内楽、ピアノデュオでも国内外で数多く演奏。2012年からはスタインウェイ・アーティストとして活動の場を拡げている。 ブーランク＜2台のピアノのための協奏曲＞共演東京交響楽団演奏会ライブCD、東京フィルハーモニー交響楽団共演モーツァルト＜ピアノ協奏曲第23番＞CD、シューマンとドビュッシーの作品を収録したCD《夢》をリリース。 2014年9月にはハイドンソナタ集CDの収録。また多数のコンクールの審査員も務める。国際ピアノデュオ協会会員。日本演奏連盟会員。日本教育連盟会員。横浜音楽文化協会会員。スタインウェイ・アーティスト。	フェリスの良き伝統をベースに、これまでの演奏活動、社会活動、また長年携わってきましたフェリスでの指導の経験を活かして授業に臨みたいと思います。学生の皆様とともに音楽の素晴らしさを共感、アンサンブルの魅力を展開していきましょう。